



コープリハビリテーション病院・老健あかねだより

No.84 2020年8月号
 倉敷医療生活協同組合
 コープリハビリテーション病院
 〒712-8057 倉敷市水島東千鳥町1-60
 TEL 086-444-3212
 老人保健施設 老健あかね
 TEL 086-446-6541

コープリハビリテーション病院は、川崎医科大学附属病院と倉敷中央病院との連携病院です。



担当した赤木言語聴覚士（左）と寺本作業療法士（右）と出発の準備。

【暮らしあつての退院】
 Aさんは60代の男性。心筋梗塞に加え脳梗塞を合併。そのため相手の言葉が理解できず、ご自分の意思表示も難しく失語症と右手の不自由があり

【はじめに】
 回復期リハビリテーション病棟では退院まで何度か自宅に訪問しリハビリをします。リハビリ科が患者様の暮らし方まで見据えるのが仕事だからです。今回、向かった自宅は岡山市を遙かに越えた和気町です。



岡山市を越え和気町にさしかかる車窓風景。Aさんは道案内ができるほど記憶も回復していました。

【家で待つ妻への手紙】
 リハビリ職員の計らいでAさんに手紙を書いてもらいました。宛先は奥様です。入院してみてもわかった妻への感謝、タバコも運転もやめ一人で留守番できると頑張り、とワクワクしながら書き終えました。

【地域の医療機関と連携】
 家で暮らす際、家族以外に大事なものは入院から引き続き医療やリハビリを提供してくれる病院です。それが再発予防や機能低下防止には欠かせません。幸い患者様の在宅医療を地元、和気町の平病院が快く受けて下さることに。退院に向けた具体的医療・介護サービスの段取りをする予定となりました。平病院の皆様これからもよろしくお願ひします。



Aさんの自宅で奥様（中央奥）と再会。ソファーでくつろぐAさんと留守番中の食事、火の元、電話対応の他、通院手段について打合せ。



帰路に立ち寄った平病院の皆様。今後ともお世話になります。

2018年7月より在宅強化型の老健として登録して2年が経ちました。毎週の金丸医師の回診で自宅に向けた課題や現状を把握し、3ヶ月の入所を何をするか明確にします。そして、退所前の自宅訪問にて最終確認をするという在宅支援を日々実践しています。

これまでの在宅支援に加え、新たに高次脳機能検査の実践で入所中に何が改善出来たか定量化できる取り組みもはじめました。ご家族の中には3ヶ月の入所期間中に「認知症が進んでしまうのでは？」という不安を持っておられます。その不安を解消する検査が高次脳機能検査になります。

退院後の暮らしまで見届ける
 和気町まで退院支援

回復期リハビリテーション病棟 師長 山田小百合
 作業療法士 寺本 瑛美
 言語聴覚士 赤木 綾子
 医療ソーシャルワーカー 中曾真知子

回復期でも老健あかねでも
 高次脳機能検査で患者フォロー

在宅強化型老健での新たな取り組み

入所直後と退所直前の数値で比較することで変化を正確に説明できます。ご家族も単純な数値で説明されることで変化が理解しやすくなります。

老健あかねに求められる役割は、自宅退院後の廃用予防や介護疲れの解消に加え、認知機能の維持まで幅広い範囲となります。建物丸ごとリハビリのスローガンのもとに、チームで協力しつつ、期待される役割が果たせるように努めていきます。

老健あかね

医師 金丸 誌門
 看護師 加藤 笑子
 理学療法士 藤原 明子



高次脳機能検査にて入所中の変化を確認し合う様子（右端：金丸医師）

入院や入所に際して、部屋代はいただいていません。

新型コロナ 感染症予防 特集

建もの丸ごと感染予防

またね〜窓越し面会〜

県外からお越しのご家族、高校生以下のお子様・複数のご家族の面会時には1階の「地域連携室」ポランティア室」を利用して窓越し面会が可能です。やはり5分以内と制限はありますが、より近くで顔を見ながらのアイコンタクトがコミュ

ニケーションをはかるためにも、とても効果的だと感じました。まだまだ、ご不便をおかけしますがご協力をお願いいたします。

コープリハビリテーション病院
老健あかね
看護部長 岡本 利恵



窓越し面会「またね」

お知らせ

面会制限緩和と変更

7月1日より面会制限が一部緩和となりました。数カ月ぶりに元気な顔を見て、思わず涙ぐむご家族の方。2メートルの隔たりは遠く、大きな声で近況を伝え合う様子は微笑ましくもありま

す。しかし、まだ先行きの見えない新型コロナウイルス感染症の終息に対して、特に高齢者の方が多く入院・入所されている当病院・施設では更に厳重な感染対策が必要です。7月に入ってから県内で新規発生が続

老健あかね
看護部長 岡本 利恵

地域丸ごとリハビリの実践 ささえ愛との連携1年半

感染対策でも連携はばっちり

同じコープ仲間であるささえ愛との連携は2019年2月から始まりました。毎月の連携は定着し、相互に顔と名前が一致し、関係作りは前進したように感じます。月1回という限られた時間の中ではありますが、利用者の在宅生活の継続のために何が出来るかを考え、利用中の運動内容や過ごし方に工夫を凝らしてきました。

この度は新型コロナウイルス感染症拡大という日本を揺るがす大変な事態となりました。本来は利用者の動きを近くで確認し、表情を汲み取りながら行うのがベストですが、この現状では感染予防が第一でした。

グッス活用、利用者毎の消毒や手洗いなど、お互いが感染しない、させない対策を実践しました。第2波が心配される状況ですが、連携が立ち消えないためにも、感染対策はお互いにはばっちり行っています。

コープリハビリテーション病院
リハビリテーション科
科長 佐藤 雅昭



感染予防で適度な距離を保って身体の動きを確認

老健あかねは、通所リハビリ・訪問リハビリ・短時間通所リハビリとの連携をしています。



お問い合わせ先
倉敷医療生活協同組合
コープリハビリテーション病院
老人保健施設 老健あかね
TEL 086-444-3212 (代表)
受付時間 平日 9:00~16:30
土曜日 9:00~12:00
(日祝・年末年始を除く)
〒712-8057
倉敷市水島東千鳥町 1-60
ホームページ: <http://coopreha.jp/>
メールアドレス: info@coopreha.jp
広報委員会
発行責任者

診療表					老健あかね [086-446-6541]		
コープリハビリテーション病院 外来受付時間 8:30~12:00 [086-444-3212]							
	外来	装具 外来	歯科	短時間 通所 リハビリ	短時間中 健幸アップ 教室	訪問 リハビリ	通所 リハビリ
診療時間	午前 9:00~ 12:30	14:30~ 15:00	午後	9:00~ 16:50	9:30~ 11:00	○	○
月				○		○	○
火	渡辺	(予約制)	(予約制)	○		○	○
水	川村			○		○	○
木	太田		(予約制)	○		○	○
金	飯塚			○		○	○
土						○	○

医療福祉相談・連携室		
相談 受付時間	平日	9:00~12:00 13:30~16:30
	土曜日	9:00~12:00
	日・祝日	休み



コープリハビリテーション病院
3階病棟 介護士
堀田 政美



コープリハビリテーション病院
5階病棟 介護士
山田夕梨恵

新入職員紹介

無料低額診療事業・無料低額介護老人保健施設利用事業を行っています。